

【防災学術連携体「防災科学の基礎講座」の動画作成に参画可能な学会の募集について】

防災学術連携体よりお知らせです。「防災科学の基礎講座」として、一般市民向けの防災講座を募集し、防災学術連携体での活用を図っていくこととなりました。

これを受けて JANA からは、

- ①「災害から健康を守るための備え」
- ②「災害後の生活と健康に向けた対応策」
- ③「災害後の健康保持のセルフケア」

のテーマでの講座を作成して参りたいと思います。

テーマ毎に、動画による教育映像提出(10分程度)を行っていただける学会を募集します。

動画は、各学会にて作成をいただき、テーマ毎のとりまとめを JANA 事務局で実施いたします。

著作権等の制作にかかる留意事項(添付資料チェックリスト項目)は各学会でのご確認をお願い申し上げます。

本基礎講座の動画作成に参画可能な学会は、4月20日(水)までに、①から③の参加可能なテーマについて JANA 事務局 maf-jana@mynavi.jp までご連絡をお願い申し上げます。

映像提出締め切りは現在のところ7月末を予定しております。

本講座開催に関する防災学術連携体からの詳細については下記の資料をご覧ください。

【資料】

防災学術連携体 防災連携委員各位、学会事務局各位

「防災科学の基礎講座：学協会企画案」募集のお知らせ

防災学術連携体幹事 小松利光、山本佳世子

防災学術連携体の活動ではいつも大変お世話になり、ありがとうございます。

防災学術連携体幹事会では、広く一般の市民の皆様自然災害とその対策を正しく理解していただくために、短時間の動画で構成されるビデオ講座「防災科学の基礎講座」の開設をめざしております。

この基礎講座では、防災学術連携体が独自に解説する動画とともに、防災学術連携体を構成する学協会が防災に関する研究や取組を紹介することも大切と考えております。このため、学協会が独自の企画で制作した講座、複数の学協会が連携して制作した講座を、防災学術連携体のウェブサイト、YouTube チャンネルにアップロードさせていただきたく、学協会の企画案を募集することになりました。

動画は各学協会に自主制作していただくこととなりますが、防災学術連携体の幹事も

側面支援させていただきます。制作ご希望の学協会は、企画案の申請書とチェックリストにご記入の上、4月30日までに小野口までお申し込みください。どうぞよろしくお願い申し上げます。令和4年8月の総会の頃からウェブサイトへの掲載を始めたいと考えています。なお、この度の募集を第1次として、今後も募集を継続する予定です。ウェブサイトへの掲載は、順次掲載ではなく、募集ごと一括掲載を想定しています。

また、既存の録画のアップロードを希望される学協会は、その録画の概要を申請書に記入し、録画済みであることを追記して、ご提出ください。また、防災学術連携体 WEB 研究会での発表動画の再編集を希望される学協会は、別途、ご相談ください。

連絡先および提出先：防災学術連携体事務局 小野口弘美

メールアドレス janet.disaster.reduction@gmail.com

[講座の基本的な枠組み]

- ・レベルは一般市民向け（高校生以上）を想定。
- ・1つの講座は30分までを基本とする。
1講座は10分×3コマ、15分×2コマを推奨。時間の多少のずれは許容する。
- ・原則としてパワポを使用し、画面に講演者の顔を映しながら解説する。
- ・講座の動画は、各自が制作し、MP4ファイルで防災学術連携体に提出する。
- ・著作権は、講演者もしくは学協会に帰属する。
(同一の講座を学協会や講演者等のホームページに掲載しても良い)
(防災学術連携体は、講座の公開の場を提供する)

[講座に関するガイドライン]は、添付のチェックリストを参照ください。

防災科学の基礎講座・学協会企画案の申請書

申請日時	年 月 日
講座のタイトル（案） （24文字以内）	
学協会名（複数可、主たる学会に下線） 担当者の連絡先	<ul style="list-style-type: none">・学協会の名称（複数可）・氏名・所属・メールアドレス・電話

<p>制作予定の動画の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 講座の目的と概要 • 講座の構成と予定録画時間 • 動画の制作時期 • その他
-------------------	--

チェックリスト

学協会企画案の申請時および制作動画の提出前に、チェックリストを各学協会を確認してください。動画がガイドラインに則っていない場合には、防災学術連携体幹事会からコメントをすることもあります。

- 動画の内容が科学技術的に正確である
- 動画が人々の防災リテラシーの向上に寄与する
- 動画を閲覧するために、多くの専門的知識を必要としない
- 動画でわかりやすい図、解説がなされている
- 動画は、他者の著作権・肖像権に抵触していない
- 動画の長さが 40 分を超えていない

- 動画の内容が学協会の宣伝になっていない
- 動画が企業の営利活動になっていない
- 動画が公序良俗に反していない